南柏駅東口及び北柏駅南口駐輪場に係る指定管理者候補者選定委員会　会議録

1　開催日時

令和８年１０月２３日（金）１４時００分～１６時３０分

2　開催場所

柏市役所本庁舎３階　庁議室

3　出席者

(1) 委員

山田副市長（委員長），小島企画部長（副委員長），鈴木総務部長，恒岡財政部長，内田土木部長，恩田自転車対策室長，小髙外部委員

(2) 事務局

自転車対策室：柳澤係長，平川主査，鈴木主事

(3) その他

甲州氏（公認会計士）

4　配付資料

応募書類一式

資料１　南柏駅東口及び北柏駅南口駐輪場の募集概要及び要求水準

資料２　応募資格審査報告（南柏駅東口及び北柏駅南口駐輪場）

資料３　財務状況分析結果報告

資料４　応募内容確認表（南柏駅東口及び北柏駅南口駐輪場）

資料５　指定管理者候補者の選定審査評価表
評価における意見

資料６　候補者選定の考え方

5　議事録（要旨）

(1) 始めに

委員長より開会の挨拶

事務局より配付資料の確認

(2) 書類審査

ア　資格審査について（事務局から説明）

【主な内容】

・応募団体の報告

応募団体はＮＣＤ株式会社の１団体であった。

・応募資格を満たしているかの確認と報告（資料２）

イ　財務状況の分析結果について（公認会計士から説明）

【主な内容】

応募団体の財務状況を分析した結果（資料３）について甲州公認会計士より説明

【主な質疑応答】

内田委員　財務状況の分析の結果で委託費の削減が前提となっているが，委託費用の抑制はどのように行うのか。

公認会計士　システム導入による人件費の削減を見込んでいると思う。

恒岡委員　収支計画書の収支差額と事業計画書の果実還元の提案について，収入が果実還元の提案内容よりも少ない金額となっている。この提案理由はなぜか。

公認会計士　計画上，売上げは横ばいを想定していることから，果実還元の額までは及ばないと思われる。売上げを伸ばすよりも経費削減により収支差額を確保する計画と思われ，改善策が外部のシステムに頼っていることから，そのコストを踏まえて実現できるかが大事なポイントだと思う。

恒岡委員　年度ごとの収支計画書を提出となっているが，令和９年３月１日より運営開始となると令和９年３月分も必要ではないか。

事務局　令和９年３月１日から３１日までは４月から

定期利用を開始するための事前の申請手続による分である。これに係る費用は令和９年度に計上されていると思われる。面接審査にて確認していただきたい。

山田委員長　江戸川区の指名停止になった経緯について再度ご説明いただきたい。

公認会計士　江戸川区が公表している指定管理者の評価資料によると，令和３年度から７年度まで指定管理者を務めた葛西駅・葛西臨海公園駅の駐輪場について，駐輪場売上金の不明金発生により評価を下げた年度もあったと記載されている。

事務局　事務局でも把握済である。このことにより江戸川区で指名停止期間が３か月あった。しかし，柏市では指名停止にはなっていない。

小髙委員　売上金の不明金はしばしば起こるものなのか。

公認会計士　起きてはいけないものである。しかし，この件が会社の管轄内なのか，再委託等による会社の管轄外なのか資料からは読み取れない。原因の究明と改善策を面接審査で確認していただきたい。

小髙委員　委託費の削減は実現可能な水準か。

公認会計士　システムの高度化に係る費用をカバーできる資金はあるが，このことが計画に含まれているかは検討が必要ではないかと思う。

ウ　提案内容の審査について（事務局から説明）

【主な内容】

選定審査評価表の判断基準を参考に応募団体からの提案について確認

【主な質疑応答】

鈴木委員　現指定管理者は果実還元の実現はあったか。

事務局　収入はなかった。

山田委員長　固定納付金はあったか。

事務局　７００万円／年があり，今回の提案では，昨今の人件費上昇や物価高を考慮した提案となっており，年度ごとに額は異なるが平均して約２９０万円／年である。

小島委員　利用者の人口について，予測見込みは持ってるか。

恩田委員　各駅ごとに利用者推計を行っている。南柏駅及び北柏駅はほぼ横ばい若しくは微減であると推計する。柏市の人口推計を基に推計した。

小髙委員　自主事業によるレンタサイクルは廃止されているが，レンタサイクルに変わる代替案は提案されたか。

事務局　今回はレンタサイクルの提案はなかった。ただ，民間企業と柏市が連携して設置したシェアサイクルが普及しているため，レンタサイクルに代わるモビリティはある。

小髙委員　固定納付金の金額は確定しているのか。

事務局　応募者からは年度ごとに異なるが，平均して約２９０万円／年という金額の提案があったため，この金額を評価していただきたい。

（3）面接審査

【主な内容】

・応募団体であるＮＣＤ株式会社に対し面接審査を実施する。
・面接時間は６０分（入退室時間除く。）とし，２０分間をプレゼンテーション，残りの時間は質疑応答とする。
・各委員の採点のうち，最高得点と最低得点を除いた５名の合計の評価点とする。
・応募団体が１社のため，評価点が３００点以上の場合に，指定管理者として選定される。

【主な質疑応答】

恩田委員　令和９年３月１日より運営を開始するが，この１か月分の収支計画書等について確認をし

たい。

応募団体　３月分の収支は令和９年度に含めている。

恩田委員　自主事業によるバイクの満空灯の新規設置について，ＷＥＢ連携を行う予定か。

応募団体　場内に表示するものであり，ＷＥＢ連携は行わない。

恩田委員　北柏駅南口駐輪場の自主事業によるレンタサイクルは廃止となったが，場内にシェアサイクルを設置するスペースを設ける予定はあるか。

応募団体　駐輪場利用者の動線もあるため，その点を考慮して，検討する。

恩田委員　防犯カメラ等の防犯対策は維持するのか。

応募団体　防犯カメラの設置箇所を減らすことはない。しかし，防犯カメラが老朽化しているため，防犯カメラの改修を行う予定。

内田委員　一時利用の利用者はコロナ禍以前に戻ったか。

応募団体　全体は９割程度は利用者が戻っている。しかし，一部の駐輪場で一時利用者が多く，ラックが不足している駐輪場もある。これは，近年テレワーク等により，利用形態が定期利用から一時利用に変化していることが考えられる。他自治体も同様に利用形態が変化していることから，一時利用を拡充していきたい。

内田委員　法令順守の観点について他自治体で指名停止期間があったが，どのような対策をしているか。

応募団体　再発防止策として，以前は，現場スタッフが現金を触れられる環境であった。このことから，現金を触れられる者は責任者に限るものとした。また，現場スタッフ及び本社側の責任者で研修を行い，マニュアルを見直した。

恒岡委員　果実還元について毎年収入で６，５００万円

を超えた８０％の金額を提案されているが，収支計画書では６，５００万円を超えている年がない。収入の増加が見込めていないことはなぜか。

応募団体　利用者数は増加しないと予測しているから収入も増加しないと考える。だが，利用料金の改定をすれば，６，５００万円を超えると思われる。

恒岡委員　歳出で委託費の削減を見込んでいるが可能か。

応募団体　現場の係員について，ＷＥＢシステムを導入することで削減することができると思われる。また，精算機の集金をキャッシュレス化することに伴い，集金回数を減少させることから委託費の削減は可能であると思われる。

恒岡委員　駐輪場の機器は何年度に導入する予定か。

応募団体　導入は初年度に全て行う予定である。備品のリース費及び購入費の部分についてはリース費として考えている。保守費は毎年かかるものであり，値上がりも見込んでいる。

小髙委員　指定管理者駐輪場と民営駐輪場の方針をどのように切り分けているのか。

応募団体　社内で各プロジェクトごとに収支を切り分けているため，指定管理者駐輪場と民営駐輪場の収支を適正に行っている。

小髙委員　個人情報の保護等に係るサイバーアタックの対応方法はどのように考えているか。

応募団体　ＥＣＯＰＯＯＬのセキュリティーは早期検知体制を構築している。また，万が一障害等が発生した場合は，バックアップや復旧手順を用意している。自社のシステムであることから，迅速に対応できるようにしている。

鈴木委員　指定期間の７年間について，利用者数や収支に係る目標設定はどのように考えているのか。

応募団体　現状の課題を把握していることから，この課題を７年間で解決したいと考えている。新しいサービスの提案，支出の計画から持続可能な駐輪場運営を目指している。

鈴木委員　ヘルメット置場の提案について実現するためのハードルは何か。

応募団体　ヘルメット置場の実証実験を行ったが，盗難等の問題があるため課題がある。また，柏市内で置場があるところはないため，運営面の問題があり設置を検討している段階である。設置費用は多額でないため，金額の算定はしていない。

鈴木委員　モバイルバッテリーの設置検討とはどのようなことか。

応募団体　自転車対策室へ提案をしていないため，検討の段階である。スマートフォンは駐輪場利用時の決済手段ともなるため，モバイルバッテリーのシェアリングサービスの設置を行うことで，利用者サービスの向上を考える。また，他自治体では既に実施しているところもあり，リスクが少なく，実現可能かと思われる。

小島委員　第三者モニタリングの実施について，内部での自主モニタリングとは何か。

応募団体　利用者アンケートに基づいて利用者の意見の回収・改善を行い，この結果を外部の現地モニタリングにて，二次改善を行っている。

小島委員　統括責任者と地区長の役割分担について説明いただきたい。

応募団体　統括責任者は平日柏市内におり，地区長は，北柏，南柏にて勤務している。統括責任者が持っている情報と地区長が持ってる利用者からの情報を日報でやり取りしている。緊急対応に統括責任者は直ぐに対応できるようにし

ている。

山田委員長　現場係員の委託先である公益社団法人柏市シルバー人材センターとの連携と委託費削減の両立はどのように行う予定か。

応募団体　今回のＥＣＯＰＯＯＬ導入により定期利用の受付・解約の業務が変動すると考えるため，シフトが縮小すると考える。このことについて，今後は公益社団法人柏市シルバー人材センターと協議していく。

6　指定管理者選定

審査の結果，選定基準に達したことからＮＣＤ株式会社を南柏駅東口及び北柏駅南口駐輪場の指定管理者候補者とする。